

下水道だより

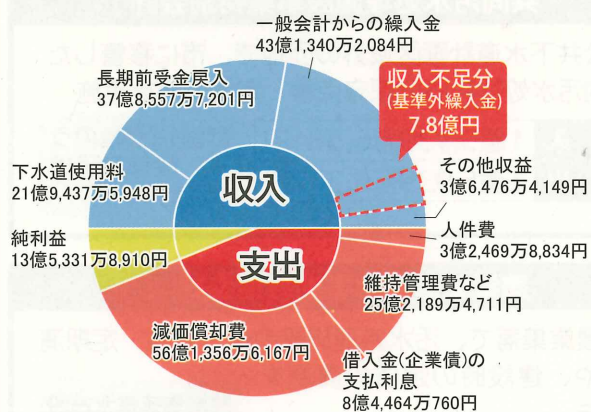
未来に引き継ぐ下水道 vol.20

令和5年12月1日発行
上下水道管理課
☎237-5811 FAX237-5819

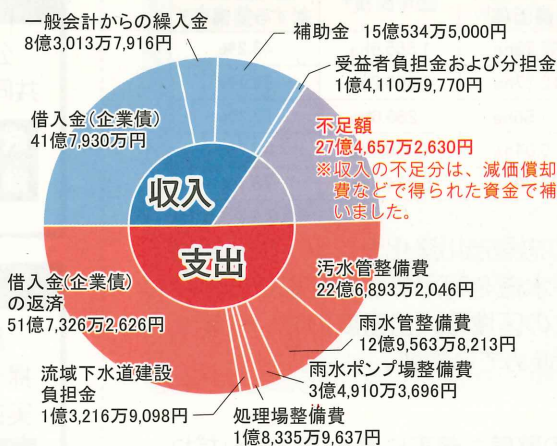
津市の下水道事業をもっと知っていただくために、下水道事業の現状や課題、経営状況をシリーズでお伝えしています。今回は下水道事業の令和4年度の決算状況を見ていきます。

令和4年度決算をしてみよう！

収益的収支



資本的収支



業務量の概要 (令和5年3月31日時点)

行政区域内人口(A)
27万1,758人
処理区域内人口(B)
14万7,784人
水洗化人口
12万8,948人
普及率(B)/(A)
54.4%
年間有収水量
1,462万3,169m³

収益的収入 106億5,811万9,382円
収益的支出 93億480万472円
純利益 13億5,331万8,910円
※税抜き

資本的収入 66億5,589万2,686円
資本的支出 94億246万5,316円
収支差引 △27億4,657万2,630円
※税抜き、△はマイナスを表す

- 収益的収支…その年度の下水道事業の実施に必要な支出と収入
- 資本的収支…下水道を将来にわたって継続するために必要な施設の整備や拡充などに係る支出と、それを行うための財源となる収入

令和4年度も基準外繰入金があるんだね。経営が厳しいの？

下のグラフを見てごらん。使用料単価は汚水処理原価に比べて16円不足しているよ。

16円不足しているってどういうこと？

使用料収入が汚水を処理する費用を下回っている、いわゆる原価割れの状態なんだ。

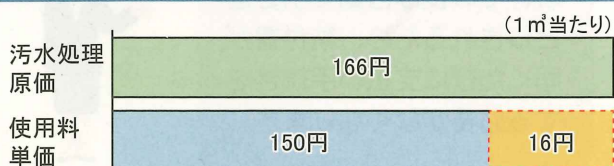
それは大変だね。

下水道は集合処理だから、団地などの人口密度の高い地域から下水本管の整備を集中的に進めていくよ。その後、使用者が排水設備工事を行うことで下水道を利用できるんだ。

使用者が排水設備工事をして完成なんだね。ところで、令和4年度ではどんな事業が進められたの？

主な事業の実績を次のページで解説するね。

汚水処理原価と使用料単価の比較(令和4年度決算値)



汚水処理原価：1m³の汚水を処理するのに必要な費用
使用料単価：1m³当たりの使用料収入

公共下水道工事が完成し、下水道が利用できるようになってから3年以内に排水設備工事を行っていただきますようお願いします。



日本下水道協会マスコットキャラクター「スイスイ」

令和4年度の主な事業実績

下水道事業会計



污水管の整備はどこまで進んだの？



資本的支出のグラフでは、污水管整備にかかる費用として約22.7億円、雨水管整備やポンプ場などの整備にかかる費用として約16.4億円が支出されていたね。まずは、污水处理に関する事業を見てみよう。

市内77.09ヘクタールに当たる区域の污水管を整備・・・約22.7億円

処理区	令和4年度の整備面積*	認可面積*	認可面積に対する整備率*
志登茂川処理区	63.22ha	1,565.6ha	43.2%
雲出川左岸処理区	12.27ha	2,363.2ha	84.7%
棕本処理区	1.56ha	260.6ha	72.1%
その他処理区	0.04ha	1,075.1ha	92.7%
合計	77.09ha	5,264.5ha	73.1%

※令和4年度末時点

平成30年4月の志登茂川浄化センター供用開始によって、公共下水道を利用できる区域が広がりました。現在、この区域の人口密度の高い地域から重点的に整備を進めています。



公共下水道の整備も着実に進んでいるんだね。そういえば、今年も全国各地で大雨による浸水の被害が出ているけど、雨水整備事業はどうなってるの？



主に次のような整備を進めているよ。

雨水幹線築造工事など・・・約16.4億円

主な工事	工期
半田川田第1雨水幹線の築造工事	令和2～4年度
町屋第2雨水幹線の築造工事	令和2～4年度
半田川田ポンプ場ポンプ設備の築造工事	令和3・4年度
中央浄化センターポンプ設備の築造工事	令和3・4年度
藤方第2雨水幹線築造工事に伴う電気設備等の移設工事	令和3・4年度



雨水管の布設工事



毎年、浸水対策が進められているんだね。



これからも安全で安心なまちづくりのため、「津市雨水管理総合計画」に沿って、引き続き浸水対策を進めていくよ。



津市雨水管理
総合計画

特別会計

市営浄化槽事業特別会計

公共下水道の計画区域外で、市が管理する各戸の合併浄化槽の保守点検・定期清掃や、合併浄化槽の建設を実施

令和4年度
事業実績
・新規39基
・転換30基
・移管57基

歳入	4億6,113万3,322円
歳出	4億6,113万3,187円

共同污水处理施設事業特別会計

公共下水道計画区域外の団地で、市に移管した共同污水处理施設の保守点検・定期清掃を実施

計画11団地のうち、移管完了は5団地

歳入	1億5,939万6,581円
歳出	1億5,939万6,372円

農業集落排水事業特別会計

農業集落で、污水处理施設の保守点検・定期清掃や、建設時の起債の償還を実施

農業集落排水施設
・・・25施設
簡易排水処理施設
・・・1施設

歳入	5億8,676万7,425円
歳出	5億8,676万6,534円

水道料金・下水道使用料のお支払いは便利な「口座振替」を

手続きに必要なもの

- 通帳など口座番号の分かるもの
- 印鑑(金融機関届け出印)
- 水栓番号の分かるもの(「ご使用水量のお知らせ」などに記載)

申し込み 市内の取扱金融機関または郵便局へ ※詳しくは津市ホームページをご覧ください。



口座振替のメリット

一度お手続きいただくと、その後は自動で引き落としされるため、納付書が届くたびに支払い手続きをする必要がなくなります。



問い合わせ 津市上下水道サービスセンター
☎237-5821 ☎239-0512